

# 教育活動の状況報告書

名古屋産業大学

(平成 29 年 5 月)

## I. 教員の情報

### 1. 教員一人当たりの学生数(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	在校生	教員数	教員一人当たりの学生数
学 部	4 5 5	2 6	1 7. 5
大学院	1 2	8	1. 5

### 2. 専任教員数等の年齢構成(平成 29 年 5 月 1 日現在)

区 分	年齢ごとの専任教員数(助教以上)						助手等の 平均年齢
	70 以上	60~69	50~59	40~49	30~39	29 以下	
教 授		3	8	2			
准教授			1	3	3		
講 師		1		2	2		
助 教						1	
計		4	9	7	5	1	

合計 26 人

### 3. 専任教員数と非常勤教員数 (比率) (平成 29 年 5 月 1 日現在)

専任教員数	非常勤講師数
26 (30%)	60 (70%)

## II. 学生の状況

### 1. 平成 29 年 4 月入学者数

現代ビジネス学部	155
現代ビジネス学部 編入	3
名古屋産業大学大学院 (博士前期課程)	0
名古屋産業大学大学院 (博士後期課程)	1

### 2. 入学数推移 (平成 26 年度～平成 28 年度の入学者数推移)

	26 年度	27 年度	28 年度
環境情報ビジネス学部	114	115	98
環境情報ビジネス学部 編入	2	0	3
名古屋産業大学大学院 (博士前期課程)	12	13	7
名古屋産業大学大学院 (博士後期課程)	0	1	2

3. 在籍者数(平成 29 年 5 月 1 日)

現代ビジネス学部	455
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	9
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	3

4. 卒業・学位授与者数(平成 29 年 3 月末時点)

現代ビジネス学部	77
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	9
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	0

5. 就職者数(平成 29 年 3 月末時点)

現代ビジネス学部	66
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	4
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	0

6. 進学者数(平成 29 年 3 月末時点)

現代ビジネス学部	2
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	1
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	—

7. 留年者数(平成 29 年 5 月 1 日現在)

現代ビジネス学部	18
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	2
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	1

8. 社会人学生数(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	1 年	2 年	3 年	4 年
現代ビジネス学部	0	0	0	0
名古屋産業大学大学院(博士前期課程)	0	0	—	—
名古屋産業大学大学院(博士後期課程)	1	0	0	—

#### 9. 留学生数及び海外派遣学生数(平成 29 年 5 月 1 日現在)

	留学生数	海外派遣学生
現代ビジネス学部	28	0
名古屋産業大学大学院 (博士前期課程)	6	0
名古屋産業大学大学院 (博士後期課程)	1	0

### Ⅲ. 国際交流・社会貢献等の概要

#### 1. 協定相手校の情報

<https://www.nagoya-su.ac.jp/guide/academic-exchange/>

台湾の育達科技大学、台湾体育運動大学等と、相互発展を目的として協定を締結。  
協定のおもな内容は、以下のとおり。

- ・ 学術資料、学内刊行物および学術情報の交換
- ・ 教職員、研究員の交換
- ・ 学生の交流
- ・ 共同研究の実施

#### 2. 社会貢献活動

シンポジウム・フォーラム

<http://www.nagoya-su.ac.jp/research/symposium-forum>

砂漠の植林活動 <http://www.nagoya-su.ac.jp/research/volunteer>

環境活動 <http://www.nagoya-su.ac.jp/iso14001/index.html>

#### 3. 大学間連携

・ 2003 年 6 月 3 日に 6 大学が瀬戸市と「大学コンソーシアムせとに関する包括協定書」および「大学コンソーシアムせとに関する包括協定のための覚書」に調印する。  
2017 年現在 本学、愛知工業大学、金城学院大学、名古屋学院大学、南山大学の 5 大学が加盟し、合同大学祭や小中学校支援、駅伝大会等の活動を行っている。

#### 4. 産官学連携

尾張旭市との連携協定締結

- ・ 2010 年 8 月 14 日に名古屋産業大学と尾張旭市が、地域連携等を目的に協定を結ぶこととなり、学長、市長による調印式を挙げる。
- ・ 名古屋産業大学と尾張旭市とは、それまでもさまざまな形で連携事業を行ってきたが、2010 年度の名古屋産業大学が開学 10 周年、尾張旭が市制 40 周年を機に、正式に協定を締結。